

= 11月 =

No. 310

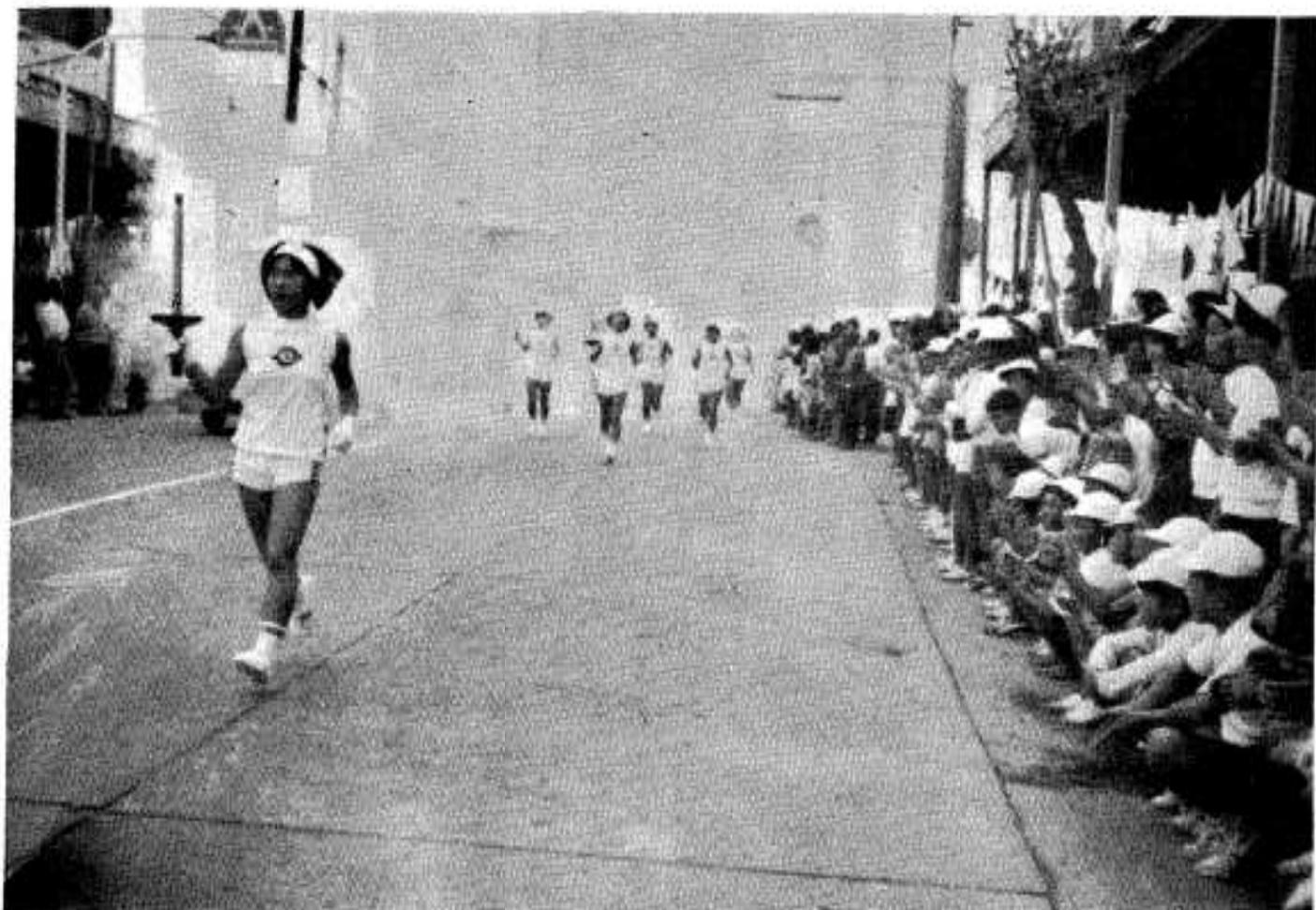
昭和47年11月10日

編集 阿久根市

発行 市長公室

毎月一回 10日発行 1部10円

昭和43年8月20日 第3種郵便物認可



= 炬火 =

△ 美と力と技を競い合った「太陽団体」、かずかずの △

△ 想い出を残してその幕を閉じた。大会のシンボル △

△ 「炬火」は、次代をになう若人たちの手にしっか △

△ り握られ、紅葉にいろどられる薩摩路を南下…。 △

(10月20日、駅前付近)

総合で第三位

った市民運動

→年間、商工会など、あらゆる機関のかたが来県者につくされた一つ一つの小さな親切が、大会を盛りあげ、阿久根市はよかったです。もう一度来てみたい…と。これらすべて市民みなさがたのご協力のたまものと深く感謝いたします。ここに、その経過を写真でご紹介します。

25日には「高松宮殿下」もおいで
になりました



↑ にぎわった前夜祭



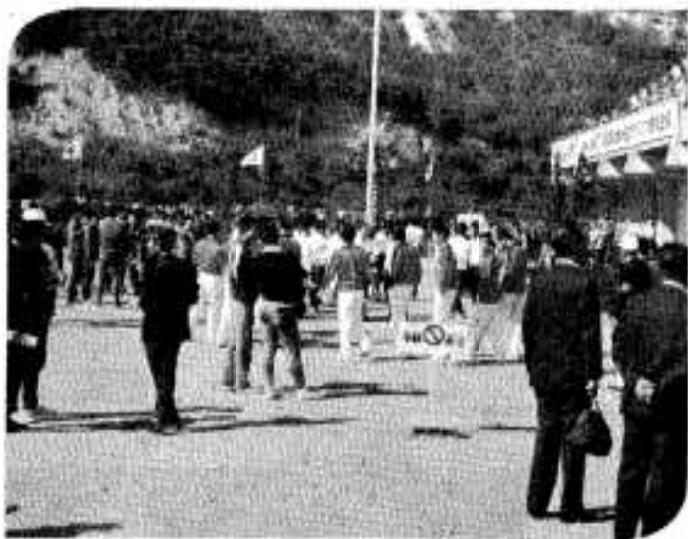
↑ 炬火はつぎの走者に点火され
鹿児島へ



↑ 17日には薩摩コースの炬火、
大会旗が一泊



↓ 前夜祭パレード



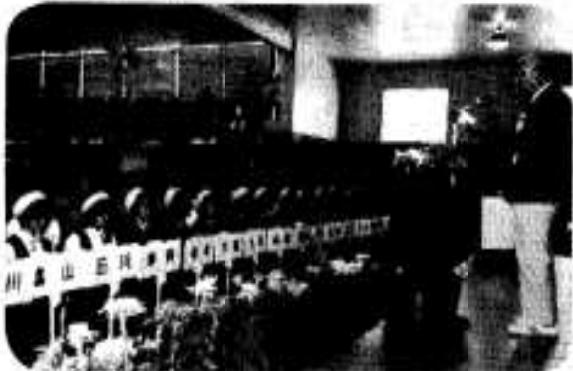
競技場も選手観察団でいっぱい



県	一般の部三回戦											
	鹿児島			青森			岩手			神奈川		
○同決勝	青森	岩手	鹿児島	青森	岩手	鹿児島	青森	岩手	鹿児島	青森	岩手	鹿児島
○同準決勝	和歌山	和歌山	青森	和歌山	和歌山	青森	和歌山	和歌山	青森	和歌山	和歌山	青森
○同決勝	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手
その結果、一位青森県、二位 岩手県、三位鹿児島県と神奈川 県でした。	4	5	3	3	5	4	3	2	0	1	2	0
その結果、一位青森県、二位 岩手県、三位鹿児島県と和歌山 県でした。	1	1	0	2	2	0	1	2	0	1	0	1
●天皇杯頒位	青森	青森	青森	和歌山	和歌山	和歌山	鹿児島	鹿児島	鹿児島	鹿児島	鹿児島	鹿児島
一位青森県、二位岩手県、三 位鹿児島県、四位神奈川県と和 歌山県でした。	4	5	3	3	5	4	3	2	0	1	2	0

十三日から二十七日まで、阿久根市体育館で行なわれたボクシング競技で、本県チームは高校、一般とも惜しくも三位、天皇杯優位でも三位でした。高校、一般三回戦以上の対戦成績はつぎのとおりです。

歴史のことはをのべる丹波市長



国ボクシング 体 盛りあが

50年に一度といわれる国民体育大会も23日から27日まで競技が行なわれ、無事好評のうちに終了いたしました。これはひとえに、市民みなさまがたが一丸となって取り組んだ汗の結晶だと思います。旗、炬火リレーから競技終了まで、市民のかたがたがほとんど参加された「太陽国体」、婦人会、青



↑ 総合3位の賞状を受取る京田監督



↓ 本県選手の活躍ぶり



↑ 地元選手にやんやの拍手

お茶、ウメボシ、ガランツ、サツマイモで
↓ 敬待の選手団。帰りは焼酎でカバイ

↑ 文旦にびっくりの各県選手団



↓ 好評だった婦人会の接待



↑ お帰りには阿久根文旦をどうぞ



市民会館通りの柳並木
とマリーゴールド

里山再開発事業

里山（尻無・川畑）再開発事業が実施されます。同事業は、ことしから五十一年度まで五か年間で、百九十五万八千円で、作業道をつくり、機械を導入し、雑木を切り払い、改植を進め、奥地の開発を促進して行こうとするものです。

森林資源を育成

経済の成長発展にともない、わたくしたるものも生活も安定していくとともに、機械化が進み、同時に木材の需要は毎年顕著な伸びを示し、今後も増大していくものと思われます。

里山の現状は、その増強をはかる余地と条件をじゅうぶん有しているものの、その基盤整備がいまじゅうぶんでないため、木材の生産は需要に対応できないのが現状です。

このような事態に対処し、国内の森林資源の開発を積極的に進め木材の主要産林の長期的な需給の均衡をはかるためには、あらゆる施策を総合的に進めることが必要であります。

その一環として木材の消費構造の変化に対応できないまま放置状態にある里山（尻無地区）を開発し、増大する木材需要に応えるとともに、森林生产力の増進その他の

奥地を開発し緑の山に

百九十九十ヘクタールを開発

測量を実施するとともに、雑木林を切り払い、作業の合理化をはかるため、作業道三千㍍を新設し改植（ヒノキ）を進めていくものであります。

作業に必要な機械、チエンソー

土地利用の高度化を促進し、農林業生産基盤の拡充につとめるほか同地域の経済的地位の向上につとめることができます。

このため、この地域について事業計画の樹立、林業生産集団化の促進、林道の整備拡充などを事業内容とする「里山再開発事業」が実施されます。

作業道を三千メートル

はじめに、境界払いから行ない

る八郷地区に、四十七年から四十

年まで、三か年計画で約六十㌶の山林の松や雜木を切り払い、改植を進め、協業で林業經營団地をつくりていく計画です。

そのため必要な作業道路二千三百㍍もすでに完成しつつあります。

この計画は笠山のすそに広がる八郷地区に、四十七年から四十

年まで、三か年計画で約六十㌶の山林の松や雜木を切り払い、改植を進め、協業で林業經營団地をつくりていく計画です。

八郷に林業団地

スギ・ヒノキ一十四万本を植栽

九年まで、三か年計画で約六十㌶の山林の松や雜木を切り払い、改植を進め、協業で林業經營団地をつくりていく計画です。

そのため必要な作業道路二千三百㍍もすでに完成しつつあります。

この計画は笠山のすそに広がる八郷地区に、四十七年から四十

年まで、三か年計画で約六十㌶の山林の松や雜木を切り払い、改植を進め、協業で林業經營団地をつくりていく計画です。

そのため必要な作業道路二千三百㍍もすでに完成しつつあります。

中織ニット株式会社

阿久根市赤瀬川字野元2730番地
営業本社 大阪工場 香川 杭崎

結核レントゲン検診
脱漏日程表

つぎの日程で行なわれます。こ

とは今後になります。こんど検査を受けられないかたは後日保健所に呼び出しがある場合があります。

【対象】：歳十五歳以上、学校または勤務先で実施されるところは除かれます。

●十一月二十日（月）
尻無（見童館）10時～10時50分
大川（出張所）11時～12時
牛之浜（公民館）13時～13時30分
西目（飛松公民館）14時～15時
●十一月二十一日（火）
山下（里公民館）10時～10時30分
尾崎、弓木野（小学校）11時～11時50分
鷹川内（見童館）13時～14時
田代（小学校）14時30分～15時
●十一月二十二日（水）
折多（折多小前）9時30分～10時30分
鷹川内（見童館）13時～14時
田代（小学校）14時30分～15時
●十一月二十三日（木）
上・樹之下（柳之浦公民館）10時30分～11時30分
八郷・小瀬・大瀬・黒之上・大谷・黒之浜・深田（大谷公民館）13時～13時50分
笠山・松ヶ根・古里・脇馬場・脇真・下村・上原・橋之西・楊之東（三笠支所）14時～15時30分
●十一月二十四日（金）
赤瀬川（中村公民館）10時～11時
新町（公民館）11時10分～12時
上野（公民館）13時～14時

市内全域が市内通話に

11月29日に開通式

阿久根電報電話局では、市内の電話事情を大幅に改善するため工事を進めていましたが、開通も間近になりました。今後の電話利用方法などについてお知らせします。

開通する区域

勝本地區(五局○○○○番)

大川地区(四局○○○○番)

佐木野、田代地区に集団電話

○○番が誕生し、それぞれ十一月

二十九日午後二時に開通します。

市内全域がダイヤル一つでつながります

勝本地區(五局○○○○番)

阿久根地区に新しく、三局○○

落、弓木野、尾崎、鶴川内、木

阿久根保育支区

阿久根測候所

阿久根警察署

國立阿久根療養所

西日郵便局

阿久根電報電話局

田中外科医院

山田病院

上園医険

内山病院

局番に統一して電話番号をダイヤルされると、勝本地區、大川、阿久根が市内通話でつながります。また、集団電話へも一般の電話と同じかけたてつながります。そのほか、集団電話からのかけたたには説明会が開かれます。

臨時電話帳を配付

一度に大量の電話が開通しますので、臨時の電話帳を配付し、勝本地區のかたおよび集団電話のかたがたには、説明会で配布します。

従来からの二局の加入者のかたおよび十一月新しく開通する三局の加入者のかたは、電報電話局の

電話施設災害に適切な処置で表彰(6月の豪雨災害で)



(表彰された) 奥平さん

奥平謙蔵(仲仁)さん、さる十月二十三日(電信電話記念日)阿久根電報電話局長から感謝状と記念品がおくられました。同局では、奥平さんの適切な処置がなかつたら、川内、鹿児島の市外通話に影響をあたえ、市民のかたに迷惑をかけるところであったと、その感謝の気持でおくれたものです。



のときは受け取りください。



有利な所得比例制度

月額900円で年15万円の年金

国民年金

国民年金の所得比例制度に入ります。

この制度は、被保険者の「より高い保険料を納めて、より高額な年金を受けとりたい」という強い要請に応えて設けられたものです。

保険料は五百五十円の定期料のはかに、所得比例保険料三百五十円を掛けると、その掛けた期間に応じて、一定の額が上積みされ年金が支給されます。

たとえば、老齢年金を受ける人を二十五年納めますと、定期部分の年金額九万六千円(月額八千円)と所得比例部分の年金額五万四千

円(月額四千五百円)と合算した十五万円(月額一万二千五百円)を一生受けます。

最近の統計によると、六十五歳の人の平均余命は、男子が十三年女子が十六年となっていますから納めた所得比例保険料の十万五千円(二十五年納付)の数倍となって返ってくることになります。

また、この年金額は経済成長にともなう生活水準の上昇に合わせて増額されますので、非常に有利な制度です。

加入手続は、市役所に備えてある「所得比例割加入申出書」に簡単な事項を記入し、窓口(市民課

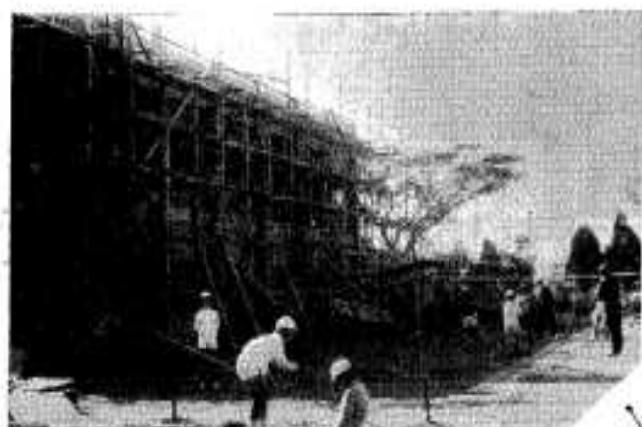
中野 敬喜	川本 真理	牧内 博文	花田 ゆかり	（誠一）	潤(石堂商店前)
（本町）	（義春）	（喜範）	（喜範）	（義光）	14時20分~15時
（銀屋敷）	（的場）	（的場）	（的場）	（勝利）	■十一月二十七日(月)
（市内）	（本町）	（牧内）	（花田）	（政行）	10時~11時
（中野）	（中野）	（大新）	（安田）	（豊）	大九・倉津(大九公民館)
（敷地）	（敷地）	（新新）	（尚子）	（房雄）	13時~15時
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（文香）	（香志）	（新町）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（恵）	（勝昭）	（新町）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（矢口）	（高）	（高）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（山夫）	（守）	（守）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（波留）	（正二）	（正二）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（留上）	（次延）	（次延）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（上村）	（秋義）	（秋義）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（勝美）	（勝美）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（純義）	（純義）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（久枝）	（久枝）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（坂上）	（坂上）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（由香）	（由香）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（古川）	（古川）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（奈津美）	（奈津美）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（富永）	（富永）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（野畠）	（野畠）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（西園）	（西園）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（竹内）	（竹内）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（小原）	（小原）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（美幸）	（美幸）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（秀治）	（秀治）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（靖夫）	（靖夫）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（正二）	（正二）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（次延）	（次延）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（守）	（守）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（伸仁田）	（伸仁田）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（大野）	（大野）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（浦）	（浦）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（大）	（大）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（野）	（野）
（敷地）	（敷地）	（寺寶）	（裕子）	（九月分）	（九月分）

おめでた

14時20分~15時
■十一月二十七日(月)
10時~11時
本町・浜(本町公民館)
13時~15時
波留(公民館) 11時20分~12時
大九・倉津(大九公民館)

隼人小新校舎建設急ピッチ

隼人小学校の校舎建設が急ピッチで進められています。校舎は、普通教室3、理科室1、音楽室1、職員室1の計6教室からなり、鉄筋2階建てのものだんな建物です。完成は12月25日の予定で、59人の児童生徒は完成の日を指おりかぞえて待っています。

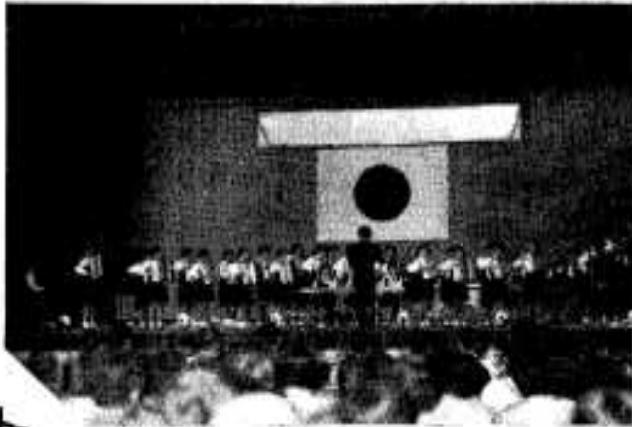


このほど国体剣道高級部で優勝した鶴園福夫君、花木博志君、下園千秋君が阿久根市を訪れ、市長に優勝の報告とお礼にきました。3人は鹿商工高3年で、いずれも大川中出身です。こんど優勝した鹿商工チーム5人の中の3人で、この選手らが優勝の原動力となりました。3人はそろって大学に進学します。

国体高校剣道優勝者鶴園君らが報告に

阿中の器楽演奏発表会

12日阿中器楽部の演奏発表会が市民会館ホールで行なわれました。当日は東京からトランペットおよびピアノ演奏者が現成演奏したほか、西出水小学校の器楽部も賛助演奏しました。同器楽部はこのほど行なわれた県下音楽コンクール器楽演奏の部でみごと優勝し県代表となっています。



11月10日厚生事務次官の坂元次官が郷里を訪問しました。同次官はこのほど行なわれた全国身体障害者スポーツ大会に出席のため鹿児島を訪れ、忙しいスケジュールのあいまを利用して、喜びいりを兼ねてこられたものです。次官は市内浜出身で、当市からの次官はもちろんはじめてです。当日はささやかな歓迎祝賀会も行なわれました。

坂元厚生事務次官が郷里を訪問

十一月は秋から冬の衣替えの月です。まだあたりの様子は秋の気配がいっぱいなのに、日は遅く近づいた冬を思われます。朝夕の手足の冷たさなど、そろそろ近づいた冬を思われます。衣類：からっと晴れた日には、できるだけ寝具は戸外へ出して干すようにしたいものです。とにかく寝間着は夏とちがって毎日おせんたくというわけにはいきませんから晴れてさえいたら干して着るようになります。さくに寝間着は夏とちがって毎日おせんたくといつうわけにはいきませんから晴れてさえいたら干して着るようになります。さくちつと、まだ日のぬくもりの残っているような寝具の快適さ、季節のありがたさは、お金ではとても買えません。

●食事：寒さに向かうこれから料理の季節です。ホーレン草、カキ、イカ、ブリ、アサラはいまま盛りの季節です。ホーレン草、シングタ、ネギ、大根、白菜など野菜もたくさん出まわりました。これにおとうふなどを取り合わせ、だし汁、しょうゆ、砂とう酒少々で味をつけたりして煮ながらいただくのもいちらの季節です。

●住居：ふと訪れた小春日和の一日は、屋の下の整理や雨どいのお掃除など間もなくやってくる寒い日に備えて早めにしませておきたいものです。木がらしが吹くようになつてから、家の外まわりの整理や掃除は早めにしまわります。

シオリ

リ、マグロ、アサリ、ハマグリなど

を主役にしたナベ

リ、アサリ、マグロ、ハマグリなど

一人一人が防火点検

12月11月26日から
月22日まで 火災予防週間

ことしも十一月二十六日から十
二月二日まで、全国一齊に火災予
防運動が展開されます。

例年秋から冬にかけて、空気が
乾燥し、季節風が強くなり、火災
の発生しやすい気象状態になりま
す。

各家庭などでは、火氣の取り扱
いもひんぱんになり、そのため火
災が多く発生しています。

この季節は、いつたん火災が起
りますと、大火災になりやすく、
いままでの大火災の大部分はこの
季節に発生しています。

そこで、つぎのようなことに気
をつけ、一人一人が身近なところ
の防火点検を行なうように心がけ
ましょう。

我が家の防火点検

各家庭において、火災の発生の
危険のある物品や器具の点検を行
ない、これらを整理しましたは修繕
することも、安全な火氣の取り
扱いを行いましょう。

さらに火災の発生に備えて、消
火用水、消火器の設置など消火の
整備や避難の計画の設定を行なう
ことにより、大災およびこれにと
もう死者の発生防止に一層の徹
底をはかりましょう。

おもな注意事項はつぎのとおり
です。

事故の内容は

- ①保と安全な取り扱い。
- ②火気使用場所の整理と付近の可
然物の除去。
- ③危険物など火災危険物品の安全
な取り扱いと保管。
- ④就寝、外出前の火の元の点検、
バケツ一杯の水の汲み置きの助
手と必要に応じた消火器の設置。
- ⑤避難経路の設定、避難器具の設
置および老人と子どもなどの就寝
場所の選定。
- ⑥寝たばことたばこの投げ捨て防
止。

止につとめる。

暖房器具の正しい使いかた

ストーブはじめ、こたつなど
の暖房器具は、その取り扱いを圖
ると火災の原因になりやすいの
で、正しく使うようにつとめま
よ。

とくに、最近各家庭で多く使用
される石油ストーブは、せまい場
所やカーテン、ふすま、衣類など
燃えやすいものの近くで使用した
り、燃焼中に給油または移動して
火災となる事例が多いので、その
使用場所、不良箇所の修理および
取り扱いにじゅうぶん注意しま
よ。

●屋外での事故として
交通事故、工事物などで災害
事故、その他の屋外での作業や運
動競技などで急病になつたりした
とき。

公衆の出入りする場所での事故 として

●実行場、学校、百貨店、駅、競
技場、道路上などで急病になつた
とき。

●家庭内の事故として
薬物中毒、ガス中毒、やけど、
異常分娩、屋内作業でのけが、急
病などで、ほかに搬送の手段がな
く、急いで医療搬送しなければな
らないときとなっています。

●救急車を呼ぶときは
地図、火災、水害、その他の災
害だけがなしたり、急病になつた
とき。

救急車を呼ぶ場合は、近くの消
防署へかけつけるか、局番なしの
一一番番で所在地、目標、事故の
内容、人數などについて、おちつ
いて簡単にはつきりと知らせま
よ。

また、交通事故の被害者で、
生活費や治療費の支払いなどに
お困りであれば、自動車損害賠
償責任保険金を支給するまで「
つなぎ資金」をお貸します。

貸し付け額は自動車損害賠償責
任保険金を請求されるときと同
じ印鑑をご持参ください。

さらに、自動車損害賠償責任
保険金の請求や調停申し込みな
どの手続きでお困りのかたは、
県交通事故被害者協会で代筆してあ
げます。

協会は、県交通事故相談所内
にありますので、気軽にご利用
ください。

また、市役所市民相談室、に
て交通専門指導員がおりますので
ご利用ください。

交通事故に事故相談 所をご利用ください

●交通事故の加害者、被害者の
相談に応じるために、県交通事
故相談所が設置されています。

ここは専門の相談員や弁護士
がいて、賠償額の算出のしかた
のやり方など無料でくわしく相
談に応じています。相手側と交
渉にはいる前に相談所を利用し
ましょう。

●交通事故の被害者、被害者の
相談に応じるために、県交通事
故相談所が設置されています。

ここは専門の相談員や弁護士
がいて、賠償額の算出のしかた
のやり方など無料でくわしく相
談に応じています。相手側と交
渉にはいる前に相談所を利用し
ましょう。

葬祭具(祭壇)を

お貸しします

市社会福祉協議会では、葬祭具(祭壇)を
お貸しします。これは市民みなさまの善意に
よる善典返し寄付金のお返しと、生活簡素化
の一環として貸し出しを始めたので、葬祭に
ご利用ください。

■実施時期…11月1日から

■使用料…1回8,000円

■申込場所

阿久根市役所社会福祉協議会(市役所福
祉事務所内)。電話⑧1121(代表)

なお、日曜、祭日、土曜日の午後は市
役所窓口に申し出ください。

場所・目標・内容をはつきり 救急車利用は正しく

最近の著しい社会経済の発展に
ともなって社会の広域化および高
速化が進んでいます。

それにつれて交通事故やその他
の災害が各地で多く発生し、救急
業務に対する需要が増大していま
す。

救急業務は消防業務のいっかん
として、国や県、市が一体となつ
て、市民がいつ、どこで事故など
にあっても適切な救急サービスが
受けられるよう努力しています。

そこで、つぎのようなことを守
り、救急車を正しく利用しましょ
う。

おもな注意事項はつぎのとおり
です。

①火を使用する器具の安全性の確
保と安全な取り扱い。

②火気使用場所の整理と付近の可
然物の除去。

③危険物など火災危険物品の安全
な取り扱いと保管。

④就寝、外出前の火の元の点検、
バケツ一杯の水の汲み置きの助
手と必要に応じた消火器の設置。

⑤避難経路の設定、避難器具の設
置および老人と子どもなどの就寝
場所の選定。

⑥寝たばことたばこの投げ捨て防
止。

— 7 —

消費生活相談シリーズ①

缶詰の表示の読みかた

消費生活相談（市役所市民相談室、勝日悦）では、みなさまが買い物に対する商品知識や心構え上手な買い物など日常ちょっと気を付けていただきたいことを、シリーズで連載していきますので参考にしていただきたいと思います。

なお、そのほか、商品に対するあらゆることはご相談に応じますので気がるにおいてください。

第1回は缶詰の表示の読みかたをしてみたいと思います。

■製造年月日の缶マークの読み 原料の種類

かた

左端の数字…西暦の末尾数字

左から2番目の数字…月を表わす

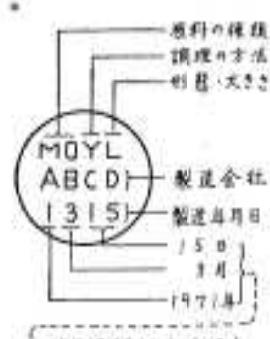
10月…O

11月…Y

12月…Z

右側の2字…日を表わす。1～9日は01～09と表わします

*



郵便番号は正しくはっきりと
差し出される場合は、あなたの
住んでいる市内、または、町村内
でおよび県内あてと、その他の
地域あてのものに分け、「当市内
(区町村内)」あて「年賀」「自県内
あて「年賀」およびその他の県は「
年賀」と書いた紙片を裏面につけ
別々にたばねてお出しください。
「室」番号も忘れずに。
新住居表示実施地域あては必ず

郵便番号ははっきり

上段の第1・2字(6)
⑥ C D)

記号	原 料 名
J C	タバコガニ
C S	サケ
B T	マグロ
M K	サバ
S A	イワシ
M P	サンマ
C H	カ
W H	タジラ
W P	クジラ(赤肉)
M O	ミカン
P W	モモ(白)
O R	ペイナップル
L T	ビワ
R M	フルーツみつ豆
B S	たけのこ
C N	スイートコーン
B F	牛 肉
H F	馬 肉
C B	コンビーフ

桐野簡易水道が給水 140戸600人が恩恵に



干ほつのときももう安心

ここ桐野地区は、四十二年から四十四年の大干ばつには、農作物はもちろん、飲み水もかれ、市の給水にたよって非常に不便をきたし、地区民からの強い要望もありました。

工事費は二千四百万円で、着工以来二年間で給水する運びとなりました。

「易水道」が給水を開始しました。同簡易水道は、市内脇本桐野上ビシャツに水頭地があり、ここから四百五戸の古外戸山にポンプアップして、桐野地区百四十戸、約六百人が恩恵を受けます。

年末の「小包」差し出しは十二月十五日までに

年末もおしえまってから差し出しますと、郵便局では年賀状の処理となりますが、年内配達ができる場合があります。また、小包は荷札をつけてください。小包は荷札を利用してあります。

「年賀状」は
十二月二十二日までに

「年賀状」は十二月十五日から引き受けますが、運くとも十二月二十二日までにはお出しください。差し出しがおくれますと、元日配達に間に合わないことがあります。

＝県税だより＝

11月30日は「個人事業税」の納期限です。

※預金で納める簡単な方法もあります

鹿児島銀行、農協、市役所、財務事務所におたずねください。

期限を守りましょう！

日曜医さん

- 十一月十九日 北薩医院②0016(本町) 山田病院③0420(本町) 平医院、脇本40(吉里) ■十二月二十三日 上園医院②1055(本町) 喜多医院③0038(大丸) 黒木医院、脇本200(下村)
- 十一月二十六日 阿久根内村医院③0578(舞平) 内山病院②1551(高松) 石原医院、脇本45(橋東)



↑ 自分の作品や友だちの作品にみとれる子どもたち



↑ すみの香りもいっぱいの書道展示場



↑ はなやかな中にも厳肅さが見られる茶道

文化祭

市文化祭が11月1日から3日まで、市民会館で行われ、芸術の秋に花をそえました。文化祭は書道、教育美育、美術、写真、茶道、生け花などが、市民会館いっぱいに展示されました。また、3日は演芸会も行なわれ、星の部で市内小中学校のプラスバンドや器楽演奏などが夜の部では舞踊、バレー、琴、郷土の踊りが披露されました。



↑ 生け花も乙女心を引きつける



↑ 踊りもはなやかに

東郷土の文化財

南方神社の神舞



波留にある南方神社は、別に諏訪神社ともいわれていますが、ここに伝わる神舞が、県唯一の神楽系統の無形文化財として指定されている南方神社の神舞です。

この舞のおこりは明らかでは

ありませんが、現在使われている鬼神舞の面は、約200数10年前の宝曆の頃に、東圓善三郎という大工が作ったものですが、夜の間に、その面が南方神社に移ってしまうということが何回もおこり、遂にその面を南方神社に奉納したと伝えられています。

これから考えれば、すでにその頃からこの神舞は行なわれていたものと思われています。この神舞は、8年毎の旧暦7月の28日に行なわれるもの、波留部落の30才以下の男の子が1週間完全に家族との交渉を絶って神社に籠り精進潔斎して舞わなければならないといつて厳しい戒があり今でもこれが行なわれています。舞は、諸國から集まつた神々を紹介する、神降し、神々に酒をすめる、狂舞(ひんめ)、神々の勢ぞろい気勢をあげる弓舞(ゆんめ)剣をぬいて舞う剣舞(つるんめ)、をはじめ、田之神舞、将軍舞、そして最後に大男の鬼神が岩戸から太陽を迎える喜びを舞うクライマックスの、鬼神舞の7部からなっています。

藩政時代は波留村の庄屋の交代期の8年毎に舞われ、地頭も臨席してその年の五穀豊穣を祈る豊年の舞でもあったといわれています。

(市立図書館長)

18

市長賞に海江田さんと梅さん

文化祭の書道展入賞者

十一月三日行なわれた書道展は

半紙、条幅の三百点が出品されつ

ぎのかたが入賞しました。

(敬称略)

●半紙の部

△市長賞 海江田智子(阿中三年)

△議長賞 佐湯こうじ(阿小一年)

△教育長賞 横比智子(阿小六年)

△文化協会長賞 関田澄利

△書道会長賞 竹本みづ子

△金賞 つるさきるみ(阿小一年)

△金賞 桃山なおこ(駒小二)

△金賞 岩山なみえ(大川小三年)

△金賞 井智祐(晶中ひでき)

△金賞 田中英子(西園由美)

△金賞 村洋子(尾崎小一)

△金賞 人小タ(浜崎河以子)

△金賞 八郷秀生(隼人小タ)

△金賞 田中光子(隼人中三年)

△金賞 かおり(隼人小三年)

△金賞 阿小四年)

△金賞 久松(阿小二年)

△金賞 田中(阿小五年)

△金賞 田中(阿小五年)

△金賞 田中(阿小五年)

西明美(阿小六年)

△銀賞 つるさきるみ(阿小一年)

△銀賞 桃山なおこ(駒小二)

△銀賞 井智祐(晶中ひでき)

△銀賞 田中英子(西園由美)

△銀賞 村洋子(尾崎小一)

△銀賞 人小タ(浜崎河以子)

△銀賞 八郷秀生(隼人小タ)

△銀賞 田中光子(隼人中三年)

△銀賞 かおり(隼人小三年)

△銀賞 阿小四年)

△銀賞 久松(阿小二年)

△銀賞 田中(阿小五年)

西明美(阿小六年)

△銀賞 つるさきるみ(阿小一年)

△銀賞 桃山なおこ(駒小二)

△銀賞 井智祐(晶中ひでき)

△銀賞 田中英子(西園由美)

△銀賞 村洋子(尾崎小一)

△銀賞 人小タ(浜崎河以子)

△銀賞 八郷秀生(隼人小タ)

△銀賞 田中光子(隼人中三年)

△銀賞 かおり(隼人小三年)

△銀賞 阿小四年)

△銀賞 久松(阿小二年)

△銀賞 田中(阿小五年)

西明美(阿小六年)

△銀賞 つるさきるみ(阿小一年)

△銀賞 桃山なおこ(駒小二)

△銀賞 井智祐(晶中ひでき)

△銀賞 田中英子(西園由美)

△銀賞 村洋子(尾崎小一)

△銀賞 人小タ(浜崎河以子)

△銀賞 八郷秀生(隼人小タ)

△銀賞 田中光子(隼人中三年)

△銀賞 かおり(隼人小三年)

△銀賞 阿小四年)

△銀賞 久松(阿小二年)

△銀賞 田中(阿小五年)

西明美(阿小六年)

△銀賞 つるさきるみ(阿小一年)

△銀賞 桃山なおこ(駒小二)

△銀賞 井智祐(晶中ひでき)

△銀賞 田中英子(西園由美)

△銀賞 村洋子(尾崎小一)

△銀賞 人小タ(浜崎河以子)

△銀賞 八郷秀生(隼人小タ)

△銀賞 田中光子(隼人中三年)

△銀賞 かおり(隼人小三年)

△銀賞 阿小四年)

△銀賞 久松(阿小二年)

△銀賞 田中(阿小五年)

西明美(阿小六年)

△銀賞 つるさきるみ(阿小一年)

△銀賞 桃山なおこ(駒小二)

△銀賞 井智祐(晶中ひでき)

△銀賞 田中英子(西園由美)

△銀賞 村洋子(尾崎小一)

△銀賞 人小タ(浜崎河以子)

△銀賞 八郷秀生(隼人小タ)

△銀賞 田中光子(隼人中三年)

△銀賞 かおり(隼人小三年)

△銀賞 阿小四年)

△銀賞 久松(阿小二年)

△銀賞 田中(阿小五年)

西明美(阿小六年)

△銀賞 つるさきるみ(阿小一年)

△銀賞 桃山なおこ(駒小二)

△銀賞 井智祐(晶中ひでき)

△銀賞 田中英子(西園由美)

△銀賞 村洋子(尾崎小一)

△銀賞 人小タ(浜崎河以子)

△銀賞 八郷秀生(隼人小タ)

△銀賞 田中光子(隼人中三年)

△銀賞 かおり(隼人小三年)

△銀賞 阿小四年)

△銀賞 久松(阿小二年)

△銀賞 田中(阿小五年)

西明美(阿小六年)

△銀賞 つるさきるみ(阿小一年)

△銀賞 桃山なおこ(駒小二)

△銀賞 井智祐(晶中ひでき)

△銀賞 田中英子(西園由美)

△銀賞 村洋子(尾崎小一)

△銀賞 人小タ(浜崎河以子)

△銀賞 八郷秀生(隼人小タ)

△銀賞 田中光子(隼人中三年)

△銀賞 かおり(隼人小三年)

△銀賞 阿小四年)

△銀賞 久松(阿小二年)

△銀賞 田中(阿小五年)

西明美(阿小六年)

△銀賞 つるさきるみ(阿小一年)

△銀賞 桃山なおこ(駒小二)

△銀賞 井智祐(晶中ひでき)

△銀賞 田中英子(西園由美)

△銀賞 村洋子(尾崎小一)

△銀賞 人小タ(浜崎河以子)

△銀賞 八郷秀生(隼人小タ)

△銀賞 田中光子(隼人中三年)

△銀賞 かおり(隼人小三年)

△銀賞 阿小四年)

△銀賞 久松(阿小二年)

△銀賞 田中(阿小五年)

西明美(阿小六年)

△銀賞 つるさきるみ(阿小一年)

△銀賞 桃山なおこ(駒小二)

△銀賞 井智祐(晶中ひでき)

△銀賞 田中英子(西園由美)

△銀賞 村洋子(尾崎小一)

△銀賞 人小タ(浜崎河以子)

△銀賞 八郷秀生(隼人小タ)

△銀賞 田中光子(隼人中三年)

△銀賞 かおり(隼人小三年)

△銀賞 阿小四年)

△銀賞 久松(阿小二年)

△銀賞 田中(阿小五年)

△銀賞